

## 61. インターネット時代の書籍の役割(1): 反復→自動化

The Internet is very much like television in that ...	インターネットは…ことにおいて、テレビに非常によく似ている
it takes time away from other pursuits, provides entertainment and information,	他の目的に費やす時間を奪い、娯楽と情報を提供する
but in no way can compare	しかし、決して比べものにならない
with the warm, personal experience of reading a good book.	良書を読むという、心温まる、個人的な体験とは
This is not the only reason why the Internet will never replace books,	これは、インターネットが決して本に取って代わることはない唯一の理由ではない
for books provide the sufficient knowledge of a subject	というのも、本はある主題に関する十分な知識を提供してくれるからである
that sitting in front of a computer monitor cannot provide.	コンピューターのモニターの前に座って提供することのできないような
We can transfer text from an Internet source,	我々はインターネットの情報源から文書を転送することができる
but the artistic quality of sheets of transferred text	しかし、転送された文書を紙に印刷したものの芸術性は
leaves much to be desired.	望まれるべき点が多く残っている〔物足りない点が多い〕
A well-designed book makes the reading experience important.	デザインに優れた本は、読書体験を重要なものにしてくれるのである
The book is still the most compact and economical means	本は今もなお、最もコンパクトかつ経済的な手段であり
of conveying a lot of knowledge in a convenient package,	便利なパッケージでたくさんの知識を伝える
and this is what makes it popular.	これがそれ(=本)を人気のあるものにしている
The idea that one can carry in one's pocket	ポケットに～を入れて持ち歩くことができるというのは
a play by Shakespeare, a novel by Charles Dickens or the Bible	シェイクスピアの戯曲やチャールズ・ディケンズの小説、聖書を
in a small book with a stiff, paper cover	硬い紙表紙の小型本で
is incredible.	信じられないほど素晴らしいことだ
We take such uncommon convenience for granted,	私たちはそのような並外れた便利さを当然のことと考え
not realizing that the book itself has undergone quite an evolution	本それ自体がかなりの進化を経てきたことに気づいていない
since the production of the Gutenberg Bible in 1455	1455年のグーテンベルク聖書の制作以来
and Shakespeare's book of plays in 1623.	そして1623年のシェイクスピアの戯曲集の制作以来